取扱説明書・保証書

販売元/保証者 シチズン時計株式会社

AEC07 9 • CT072

保証とアフターサービス

<保証について>

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料 修理いたします。保証書は日本国内のみ有効です。

<修理用部品の保有期間について> 弊社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常7年間を基準に保有してお 外はます。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタシ・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

<修理可能期間について>

弊社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環 境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売

<ご転居・ご贈答品の場合>

<定期点検(有償)について>

防水性能について

防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に永くご使用いただくために 2~3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を 維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッキングなどの交換をご依

・分解掃除(内装修理)について

部局は多えてご愛用いただくには分解掃除 (内装修理) が必要です。歯車などの部局は永くご使用いただくことにより磨耗してしまいますが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨 耗が進み、故障に至ることがあります。目安として5年に一度の分解掃除のご依 頼をお勧めします。 <修理について>

時計の品質を維持するために、この時計はパンドを除く全ての修理は「メーカー修理」 となります。これは、修理、点検、調整等に特殊技術、設備を必要とするためです。 修理等の際は弊社お問い合わせ窓口へご依頼ください。

<その他お問い合わせについて> 保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

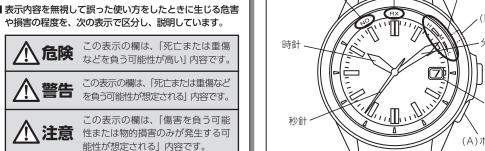
このたびは、弊社製品をお買い上げいただきましてありがとう ございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、 正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧く

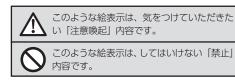
安全上のご注意 (必ずお読みください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に 防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説 明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害



■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、 説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



商品の特長

ソーラーテック

光を当てることで充電して時計を動かします。光エネル ギーを電気に変換する光発電機能を搭載し、定期的な電池 交換が必要ありません。一度十分に充電すると、光が当た らなくても約6ヶ月間時刻を刻み続けます。

電波受信による時刻合わせ機能

標準時刻情報を自動的に受信して時刻を合わせます。標準 時刻情報は、福島と九州の電波送信所から送信され、受信 環境の良い局を選択して受信します。時計からは電波を発 信しませんので、人体や医療機器への影響はありません。

パワーセーブ機能

光が当たらない場所に連続して6日以上時計を保管した場 合、時計の一部が止まります。(パワーセーブ作動中も精度 範囲内で時刻を刻んでいます。)

- パワーセーブを解除するには、時計を光に当ててください。 ボタンやりゅうず操作では解除できません。
- パワーセーブ解除後は、強制受信を行ってからご使用くだ さい。

<保護シールについて>

時計のガラス部分や金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)に シールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてく ださい。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のか ぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

<バンド調整について>

お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整した いでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れが あります(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除 く)。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わ せ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取 り扱っていない場合があります。

1. 各部の名称

a. ボタンとりゅうず

受信結果を針先で示すタイプ

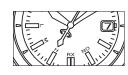
電波受信の結果の見かたは「3-d 電波受信結果の確認」を ご覧ください。

※お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる 場合があります。

※ボタンの形状はモデルによって異なる場合があります。

NO:受信結果 RX:受信中 受信結果 (B)ボタ りゅうず

デザインによっては受信 結果を針の尾で示すもの もあります。



◆ 特殊な構造のりゅうずについて

モデルによっては、誤操作を防ぐため、次のような 構造のりゅうずの場合があります。

■ねじロックりゅうずの使い方 時計を操作するときは、ロックを解除してください。

ロックを解除する 再びロックする

りゅうずが飛っ び出すまで、 左に回す / りゅうずを押 し込みながら 右に回し、しっ かり締める

■隠しボタンの使い方 ボタンを押すときは、先の 細いものなどで押してくだ

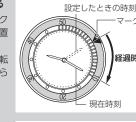


◆ 回転ベゼル付きの場合は

回転ベゼルは、経過時間や設定した時間に対する残り 時間を知るのに利用することができます。

経過時間を測定する 回転ベゼルのマーク

を現在の分針の位置 に合わせます。 経過時間(分)を回転 ベゼルの目盛りから 読み取れます。



経過時間

残り時間

残り時間を知る 回転ベゼルのマーク

を目標の時刻 (60分 以内)の位置に合わせ 分針からマークまでの

現在時刻 時間が残り時間です。 設定時刻-

2. 充電する

a. 充電する

文字板に直射日光や、蛍光灯の光を当てて充電します。

◆ 上手な充電のポイント

- 時計を外したときも、時計の文字板面に大陽光が当たる。明る い場所に置くと、常に時計は正しく動き続けます。
- 日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当らないため 充電不足になりやすいのでご注意ください。
- ▶ 月に一度は直射日光を当てて、充電してください。光の当たら ない場所で保管する場合は、保管前に十分に充電してください。

b. 充電時間の目安

充電時間の目安は下記の通りです。あくまでも目安として ご利用ください。

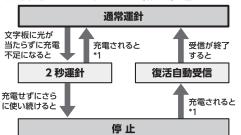
充電不足で停止してしまうと、表のように時計が動き出す ↑ までに時間がかかりますので、毎日の充電を心がけてご使用ください。

※充電時間は連続照射時間です				
	明るさ (lx、ルクス)	充電時間(約)		
環境		通常に動く 状態を 1 日保つ	時計が停止して から通常に 動き出すまで	時計が停止 してから 充電完了まで
外(晴天)	100,000	4分	2 時間	10 時間
外(曇天)	10,000	10分	13 時間	45 時間
W蛍光灯の cm下	3,000	35 分	45 時間	150 時間
内照明	500	3.5 時間	70 時間	740 時間
-公に本乗した公 本乗しない不時計が停止するまで・				

- 約2年(パワーヤーブが作動しているとき)
- ↑ 充電警告表示~充電不足で時計が停止するまで:約6日 特間は電波受信回数などによって異なります

c. 充電のしくみ

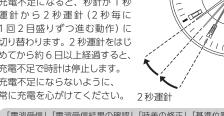
2 秒運針になったときは充電してください。 充電不足になると、下のように動作が切り替わります。



*1 充電不足で停止した場合、十分光を当てても復活自動受信を

d. 充電警告機能

充電不足になると、秒針が 1 秒 運針から2秒運針(2秒毎に 1回2目盛りずつ進む動作)に 切り替わります。2 秒運針をはじ てから約6日以上経過すると 充電不足で時計は停止します。 充電不足にならないように



「電波受信」「電波受信結果の確認」「時差の修正」「基準位置確 認と修正」の最中に充電不足が発生すると自動的に操作を中断 し、操作前の時刻に戻り、2 秒運針をはじめます。

↑ 2 秒運針しているときは定時受信、強制受信および手動での時刻修正はできません。

◆ 過充電防止機能

• 十分に充電された後は、それ以上は充電されないように自動 的に過充電防止機能が働きます。 ● どんなに充電しても二次電池や、時間精度、機能、性能など に影響を及ぼす心配はありません。

◆ パワーセーブ機能

非防水

 \bigcirc

 文字板(ソーラーセル)に光が当たらず、発電されない状態が 1週間連続した場合は、時計の一部を止めて節電状態に入り ます。パワーセーブ中は、精度範囲内で時刻を刻んでいます。 は、インーと一ク中は、相反戦型内では対を刻かといなり。 パワーセーブはりゅうずやプッシュボタン操作では解除できません。文字板 (ソーラーセル) に光を当ててください。

3. 電波を受信して時刻を合わせる

電波受信の方法には定時受信、強制受信、復活自動受信の3つが あります。

《受信方法》

安定した受信をするために、時計を腕から外し、9時位置を電波送 信所方向に向け、窓際などの電波が受信しやすい安定した場所に置 いて受信してください。また、受信中は時計を動かさないでください。 受信にかかる時間は、約3~15分です。

a. 定時受信

毎日午前2時または、4時に自動的に受信をはじめます。 (午前2時に受信できなかった場合は、午前4時に受信します。)

《受信の確認》 受信結果を確認するには、4 時位置にある (A) ボタンを押し、受信結果 を確認してください。秒針が「H、MまたはL」を示した場合は、

受信が正しく行われたことを知らせます。

秒針が「NO」を示した場合は、受信ができなかったことを知らせ ていますので、強制受信を行ってください。

b. 強制受信

いつでも受信を行えます。受信環境が変わり定時受信できなかった 場合などに行ってください。

《受信の手順》

1. 4時位置にある(A)ボタンを約2秒押し、秒針がRXに移動した ことを確認して、ボタンを離してください 2. その後、秒針がRXから受信レベル「H、M、LIのいずれかに

*受信できない環境にある場合、受信レベルを指さずに 1秒運針に移行する場合があります。

3. 受信が完了すると、秒針が「H、M、L」から1秒運針に 移行します。

c. 復活自動受信

充電不足で時計が止まった後、十分に充電されると、1 度だけ 自動的に受信を行います。

• 受信中、各針は停止します。 受信中に時刻を確認したい場合は、(A) ボタンを 2 秒以上

押して、受信をキャンセルしてください。各針は時刻表示

・復活自動受信に失敗した場合は、充電不足で停止したとき の時刻に戻り動き始めます。この場合は1秒運針していま すが時刻がちがっているため、「強制受信」または、「手動 で時刻を合わせる」を行ってからご使用ください。

d. 電波受信結果の確認

基準位置で止まります 電波受信に成功したか、失敗したかが確認できます。 基準位置が正しいと▶各針:0時00分00秒/日:31と1の問

(A) ボタンを 1 秒押します

《確認手順》

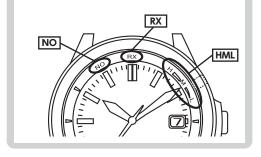
電波受信結果表示位置に秒針が移動します

H, M, L の:電波受信成功です。 いずれかを 示したとき 修正」を確認してください。 成功しても時刻が合わない場合は「基準位置確認と :電波受信失敗です。強制受信または環境を変えて

受信結果は10秒間表示した後、自動的に通常運針に戻ります。 または、表示中に(A)ボタンを押して離すと通常運針に戻ります。 電波を正しく受信しても、受信環境や時計内部処理により時刻 表示にわずかなずれが生じます。

◆ 受信結果の表示位置

電波受信結果などは、秒針が文字板上の結果表示位置を指し 示すことで分かるようになっています。



りゅうずは常に押し込んだ状態 (通常位置) でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。 水分のついたままりゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防

水不良となる場合があります。 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消

えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓

- 入浴するときは時計をはずす。 - 入浴するときは時計をはずす。 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼を してください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうず、プッシュ ボタンなど)が外れる危険があります。

3へ修理、点検を依頼してください。 計りのあれていました。 計りのあれていましたときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。

6. 手動で時刻を合わせる

この時計は、海外など電波が届かない地域で使用する場合は、 手操作で時刻やカレンダーを合わせることができます。 電波が届く地域に戻ったときは、定時受信または強制受信を

a. 時刻の合わせ方

1クリックで秒針が1回転し、分針が1分運針します。 (右回しで進み、左回しで戻ります)

● りゅうずを素早く連続回転(2 クリック以上) すると、針が

• 連続運針を止める場合はりゅうずを右または、左に 1 クリッ

● 分針に連動して時針も運針するので、連続運針で時間を 合わせることができます。 カレンダーの2月30日、4月31日などの非存日は、

早送り中、秒針と分針が12時で待機し、時針が連続運針し、 非存日を自動的に早送りします。 3. 時報などに合わせてりゅうずを押し込んで終了です。

b.月と年(うるう年からの経過年)を

りゅうずを1段引き位置にします。

修正する手順

● カレンダーの修正状態になり、秒針が記憶している 「月」と「年」の位置に移動し停止します。

2. りゅうずを回して、「月」と「年」を合わせます。 ①右に回して(1クリック)、「月」と「年」に対応した位置に 秒針を合わせます。

②左に回す(1クリック)と、秒針が逆転します。 ● りゅうずを連続回転(2クリック以上) すると、秒針が連続

• 連続運針を停止する場合は、りゅうずを左右どちらかに回 (例)うるう年の12月の場合:0秒の位置に秒針を合わせます。

うるう年から3年経過した年の4月の場合:23秒 (4時と5時の間)の位置に秒針を合わせます。 注意:りゅうずを1段引きしたときの月と年から、秒針を2周 以上回して修正しようとすると、秒針が2周回った時点 でストップし、自動的にもとの月と年の表示に戻ります。

3. 月と年修正後、りゅうずを通常位置に戻してください。 秒針が現在時刻に戻り、運針を開始します。

〈非存日に合わせた場合〉 日を合わせた後、月を変更 し日が非存日になった場

☆月の見方

☆年の見方

3年目

1. りゅうずを 1 段引き位置にし、日を 31 と 1 の中間に合

わせ、時針を12時に合わせます。 、修正状態からりゅうず * りゅうずを連続回転 (2クリック以上) させると、時針が連 続運針します。時針が2回転で1日分切り替わります。連 を通常位置に戻すと、日か 自動的に翌月の1日に切り 続運針を止めるには、りゅうずを左右どちらかに回すと止まります。日が31と1の中間を表示した後、時針が12時 替わります。 〈月と年の見方〉 を指すまで、りゅうずをゆっくり回してくださし

2. りゅうずを2段引き位置にし、りゅうずを回して秒針 と分針を 00 分 00 秒に合わせます。 りゅうずを1クリックすると秒針が1秒運針し、秒針 に合わせて分針も運針します。

3. りゅうずを通常位置にもどし、(B) ボタンを押します。 * 各針と日が高速で現在時刻に戻ります。

4. 強制受信を行って正しい時間に合わせます。

5. オールリセットについて

2. 2 段引きのまま秒針と分針を 00 分 00 秒に合わせます。 3. りゅうずを 1 段引き位置にして日を 31 と 1 の中間に合わせ時金

ンダ一合わせを行ってください。

4. りゅうずを通常位置にもどし、時刻が合わない場合は時刻、カレ

〈オールリセット後の初期位置〉 ● 各針: 0 時 0 分 0 秒

《化学薬品・ガス・水銀について》

いるときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗 が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

布で拭くなどして常に清潔にご使用くださし

が、利を除去してください。 が、を除去してください。 文革パンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた

c. 時針と日を修正する手順

- 日は時針に連動しているため、単独では修正できません。時 針を連続運針して切り替えます。
- 時針と日の修正は(B)ボタンを押し、時針が「正転→逆転→ 正転」のデモンストレーション運針した後、10 秒間または 時針修正後、時針が止まってから 10 秒間修正ができます。 10 秒間りゅうずまたはボタンいずれの操作も行われないと、 自動的に通常表示に戻ります。

《修正手順》

1. りゅうずを诵常位置にします。

- 2. (B) ボタンを 1 回押すと、時針がデモンストレーション運 針後、「時針」と「日」の修正状態に移行します。
- 3. りゅうずを連続回転(2 クリック以上)させると、時針が 連続運針します。時針が2回転すると、日が1日分切り替 わります。当日の日を表示するまで時針を連続運針させて
- します。 ● 「日」は午後10時頃から午前3時の間に切り替わります。
- ●「日」が小の日に設定されている場合。「日」を30日から 31 日に切り替えても非存日は自動的に送られ、翌月の1
- 日を表示します。

します。

回り)します。

● りゅうずを連続回転すると、時針が連続運針します。

します。 注意: 時刻修正するときは、午前、午後に注意して合わせて

● 連続運針を停止する場合は、りゅうずを左右どちらかに回

これで手動による時刻とカレンダー合わせは終了です。 ● りゅうずがねじロックりゅうずの場合は時針の運針終了後(日 が切り替わっている場合は、日の切り替わり後)(B)ボタン

運針終了後、すぐにりゅうずのねじ締めを行うと、時針と日の 修正状態が継続しているため、時針が運針し時間がずれてし

〈通常ご使用時のカレンダーの切り替わり時間〉

1. りゅうずを2段引き位置にし、(A)、(B)ボタンを同時に押します。

を 12 時に合わせます。

カレンダー:経年0年(うるう年)日:[1]日

・ウレタンバンド (ゴムバンド) は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの (衣類、パッグ等) と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。・以下の場合は、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。・腐食により、パンドに異常が認められたとき・パンドのピンが飛び出しているとき・お客様ご自身で時計のパンド (金属やゴム) の長さを調整しないでください。時計が表すしたり、調整時にオゼネスを振りがあります。(利見にパンド調整中に対していると思いない。

社お問い合わせ窓口にて乗っております。その他のお店では有料もしくは取り 扱っていない場合があります。 《温度について》 ------極端な高温 / 低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があ

時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります(製品にバンド調整用 の道具が付属している場合は除く)。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊

-ツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いてお

(新電スルン)・クオーツ時計に使われている I Cは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

落としてください。 ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、 汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。 常に清潔にしてご使用ください。 ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、 付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じ る場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。 汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中 性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、 汚れを除去してください。

・時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、 高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。 ・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温(約60℃ 白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやす

ため、充電不足になりやすいのでご注意くださし

い場所でいた電 ※ 白熱灯で充電するときは、必ず 50cm 以上離 して時計が高温にならないように注意して充 電してください。 、シュボードなどの高温になりやすい場

《時計は常に充電を心がけてお使いください》 ■ 日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらない

ソーラーテック取り扱い上の注意

(二次電池の交換について)
・この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなくなります。定期的な分解掃除(有料)をお奨めします。 ■ 時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけ ると、時計は常に正しく動き続けます。 ⚠ 警告 二次電池の取り扱いについて

3客様は時計から二次電池を取り出さないでください。やむを得ず二次電池を

二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてく ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

★ 警告 指定の二次電池以外は使わないでください

この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください

他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際

⚠ 警告 防水性能について ・時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確

お取り扱いにあたって

図の上、右表を参照して正しくご使用ください。 (1 bar は約 1 気圧に相当します) WATER RESIST (ANT) xx bar は W.R. xx bar と表示している場合があります。 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用は

学的からは同様、 かずいっに加えて必然のことにいません。 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔など には使用できますが、水中での使用はできません。 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳 などには使用できますが、素潜り(スキンダイビ ング)やスキューバ潜水などには使用できません。 日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘ ルウ・ボラを伸うや部が掛水には使用できません。 非防水時計 リウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

日常生活用 WATER RESIST 3気圧防水 (ANT) WATER RESIST (ANT) 5 bar 编化防水時計 WATER PERSIST ⚠ 注意 人への危害を防ぐために

WATER RESIST 10気圧防水 XXX サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用し ・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外す ・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のた

ないでください。 パンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますので ご注意ください。
時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

水仕事や 一般水泳に 使用。

×

X

×

 \times \times \times \times

×

×

空気ボンベを 使用する / スキューバ 潜水に使用。 ボタンの操作。

×

すすめします。 バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

(脱色、接着はがれ) また、かぶれの原因にもなります。 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをお

皮革バンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、汗や汚れにより劣化します。 定事パンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。

⚠ 注意 携帯時の注意

《バンドについて》

<u> 注意</u> 使用上の注意

• 金属のしゃへい物や環境により受信しにくいことがあります。 建物内などでは、できるだけ窓の近くで受信してください。

電波ノイズが発生しやすい場所や、電波の届きにくい環境条件下では

電波を正確に支信できないことがあります。 極端に高温や低温の場所/鉄筋コンクリート建物の中、高層ビルや 山などの谷間、地下/通信中の携帯電話の近く/車、電車、飛行機の 中/高圧線(電線)、電車の架線、飛行場(通信施設)の近く/テレビ、 冷蔵庫、パソコン、ファクシミリ等の電化製品や OA 機器の近く

の時計は標準電波の受信局自動選択機能付きです。受信可能地域

D目安は、各電波送信所を中心に半径約900kmの範囲です。 ただし、時間帯や季節、天候などにより、電波状況が変化し受信可

〈標準電波について〉 日本国内の標準電波はほぼ 24 時間継続して送信されていますが、

保守点検等で送信が中断されることがあります。標準電波の送信状態の確認は、情報通信研究機構・日本標準時プロジェクトのホームページ (http://jjy.nict.go.jp/) をご覧ください。

電波時計は基準位置をもとにして、受信した電波時刻を針で

表します。外部からの強い衝撃や磁気などの環境におかれた

ずれた状態で使用されると、電波を受信しても時刻が正しく表示

されません。電波受信しても時刻が正しくない場合は、基準位置

ーーー すべての針が高速で運針し、時計の記憶している

ずれた場合は、「基準位置の修正」を行ってください。

※標準電波は、人体や医療機器には一切影響がありません。

4. 基準位置確認と修正

場合、基準位置がずれる可能性があります。

を確認し、修正してください。

a. 基準位置の確認

(B) ボタンを離します

b. 基準位置の修正

(B) ボタンを約 10 秒押します

雷波を正確に受信できないことがあります。

能地域が変化する場合があります。

・はがね山標準電波送信所(九州局)

・おおたかどや山標準電波送信所(福島局)

〈雷波送信所〉

● 日の出、日の入り前後は、電波を受信しにくい場合があります。 この時間帯を避けて受信してください

行ってください。 ◆ 受信が困難な場所について

1. りゅうずを 2 段引き位置に引き出します。 ● 秒針が正転または逆転で 0 位置へ運針し、停止します。

↑ 0 秒位置で停止しない場合は、基準位置がずれている可能性があります。「基準位置の確認」を参照してください。

2. りゅうずを回して時刻を合わせます。

● 連続運針を停止する場合は、りゅうずを左右どちらかに回

4. りゅうずを回して「時針」を合わせます。 ①右に回す(1クリック)と、時針が1時間分運針(時計回り)

②左に回す (1クリック) と、時針が1時間分逆転(反時計

ください。「日」が切り替わったときが午前 () 時です。

を押して、あるいは 10 秒以上経ってからりゅうずを押しなが らねじをきちんと締めてください。

まいます。

● 月と年:1日の0時00分00秒で切り替わります。 ● 日 :午後10時頃から午前3時の間に切り替わります。

\\ \frac{1}{2}

うるう年から1年目:各月のゾーンの1日盛り目 うるう年から2年目:各月のゾーンの2月盛り目

うるう年: 各月のゾーンの最初の目盛り

1月:1時と2時の問

2月:2時と3時の間

12月:12時と1時の間

〈うるう年からの経過年早見表〉 経過 2024 1 年目 2021 2025 2018 2022 2026

うるう年から3年月:各月のゾーンの3月盛り日

2019

うるう年については、弊社ホームページで年表がご覧いただけます。

2027

夜光付き時計の場合は

計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人 や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。 の塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を蓄え、暗い所

は落ちていきます。 光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗

⚠ 注意 時計は常に清潔に

2023

時計のお手入れ方法 ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
 金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド (ゴムバンド) は水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
 皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。

ご発光します。 蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ(輝度)